

会社情報・株主メモ (2025年9月30日現在)

会社の概況

商号	株式会社ミマキエンジニアリング
設立	1975年8月
資本金	43億57百万円
事業内容	コンピュータ周辺機器及び ソフトウェアの開発・製造・販売
業種区分	電気機器
従業員	連結2,170名/単体945名

役員一覧

代表取締役社長 CEO	池田 和明
専務取締役 CTO	竹内 和行
常務取締役 CFO	清水 浩司
取締役 執行役員	羽場 康博
取締役 執行役員	牧野 成昭
取締役 執行役員	古平 武史
取締役 執行役員	森澤 修二郎
取締役 執行役員	池田 裕司
社外取締役(常勤監査等委員)	善野 洋
社外取締役(監査等委員)	荒井 寿光
社外取締役(監査等委員)	蓑毛 誠子
社外取締役(監査等委員)	沼田 俊介
社外取締役	中沢 ひろみ
執行役員	阿藤 高幸
執行役員	北沢 修司
執行役員	井本 浩二
執行役員	室町 直紀
執行役員	川越 直弥
執行役員	寺島 隆夫
執行役員	鈴木 淳史
執行役員	水崎 晃彦
執行役員	尾澤 治弘
執行役員	福田 瞳
執行役員	徳弘 浩二

株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヶ月以内
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ 公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料)

株式の状況

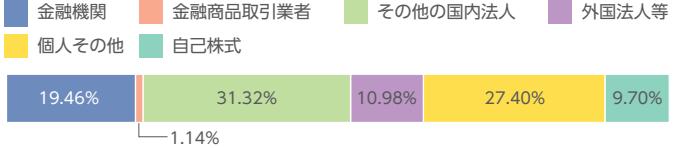
発行可能株式総数	128,160,000株
発行済株式の総数	32,040,000株
株主数	4,967名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	出資比率(%)*
株式会社池田ホールディングス	5,064,000	17.50
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,928,300	10.12
株式会社田中企画	2,230,000	7.71
株式会社日本カストディ銀行	2,047,700	7.08
田中 規幸	2,037,200	7.04

* 発行済株式(自己株式を除く)の総数に対する所有株式数の割合(%)

所有者別状況



企業・IR情報のご案内



企業・IR情報

<https://ir.mimaki.com/>

Click!

公式SNSはこちら

Facebook <https://www.facebook.com/mimakiengineering/>

YouTube <https://www.youtube.com/user/MimakiPR/featured>

Instagram https://www.instagram.com/mimaki_japan/



証券コード
6638

BUSINESS REPORT 2025.9

2026年3月期 第51期中間報告書
2025.4.1-2025.9.30

株式会社ミマキエンジニアリング



私たちちは、独自のラスター技術とベクター技術を柱とした （インクジェット等） （カッティング等） 市場志向の製品開発により、デジタル・オンデマンド生産の マーケットリーダーを目指しています

経営 ビジョン

1

独自技術を保有し、
自社ブランド製品を
世界に供給する
「開発型企業」を
目指します。

2

顧客に
満足いただける製品を
素早く提供する
小回りの利いた
会社を目指します。

3

市場に常に
「新しさと違い」を
提供する
イノベーターを
目指します。

4

各人が持っている
個性・能力を
力一杯發揮できる
企業風土を
目指します。

連結業績ハイライト

売上高
393 億 79 百万円
前年同期比3.8%減 ↘

経常利益
37 億 64 百万円
前年同期比12.9%減 ↗

営業利益
39 億 90 百万円
前年同期比15.1%減 ↘

親会社株主に帰属する中間純利益
27 億 53 百万円
前年同期比15.3%減 ↘

市場別状況

サイングラフィックス市場
165 億 21 百万円
前年同期比1.5%増 ↗



インダストリアルプロダクツ市場
97 億 77 百万円
前年同期比7.8%減 ↘



トップメッセージ

株主の皆様におかれましては、日ごろよりミマキグループの経営に格別のご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

当中間期の業績は、売上高393億79百万円(前年同期比3.8%減)、営業利益39億90百万円(同15.1%減)の減収減益となりました。売上高は、SG市場向けの「CJV200 Series」、IP市場向けの「JFX200-1213 EX」、TA市場向けは「TS330-3200DS」など新製品を中心に各市場を牽引しましたが、IP市場向けの小型フラットベッドモデルが新製品の端境期となり、またTA市場向けのDTFモデルが競争激化となったことから減収の結果となりました。利益面では、売上高の減少や新領域への先行投資を積極的に進めたことにより減益となりましたが、その他の経費の抑制に努め、また売上原価率の改善もあり営業利益率は10.1%を確保することができました。

なお、中間配当金につきましては期初の配当予想どおり25円としました。

当社グループは、中長期成長戦略「Mimaki Innovation 30」において、コア事業である産業用インクジェットプリンタ事業の安定的な成長基盤を固めつつ、新たな領域への挑戦を通じて将来の成長を目指してまいります。

デジタルデータを利用した印刷技術であるインクジェットプリンタは「必要な時に必要な量だけ」印刷すること可能になります。このデジタル化の推進は、現代社会が求めるオンデマンド・少量多品種生産の実現と製品付加価値や顧客満足度の向上が期待されることから、市場全体の成長を牽引していくものと見込んでおります。

当社は、「開発型企業」として独自技術と自社ブランド製品を世界に提供し、常に「新しさと違い」を追求するイノベーターであり続け、産業用印刷のデジタル化推進を通じて事業成長と安定的な収益性を維持し、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

代表取締役社長 CEO 池田 和明



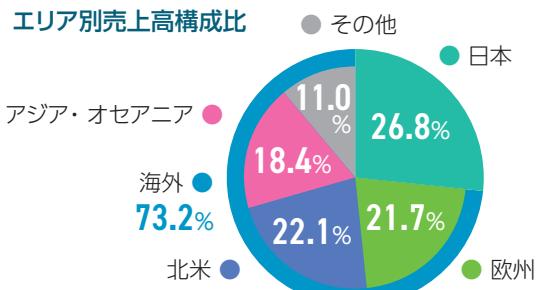
ミマキエンジニアリングは50周年を迎えました

当社は1975年8月の設立以来、本年で創立50周年を迎えることができました。これもひとえに、皆様の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。当社は、今後も持続可能な社会の実現に貢献し、さらなる成長と企業価値向上に努めてまいります。

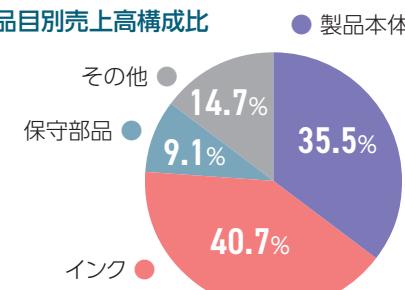
テキスタイル・アパレル市場
45 億 48 百万円
前年同期比14.7%減 ↘



エリア別売上高構成比



品目別売上高構成比



トータルソリューションの提供により、導入から成果物の品質までサポート

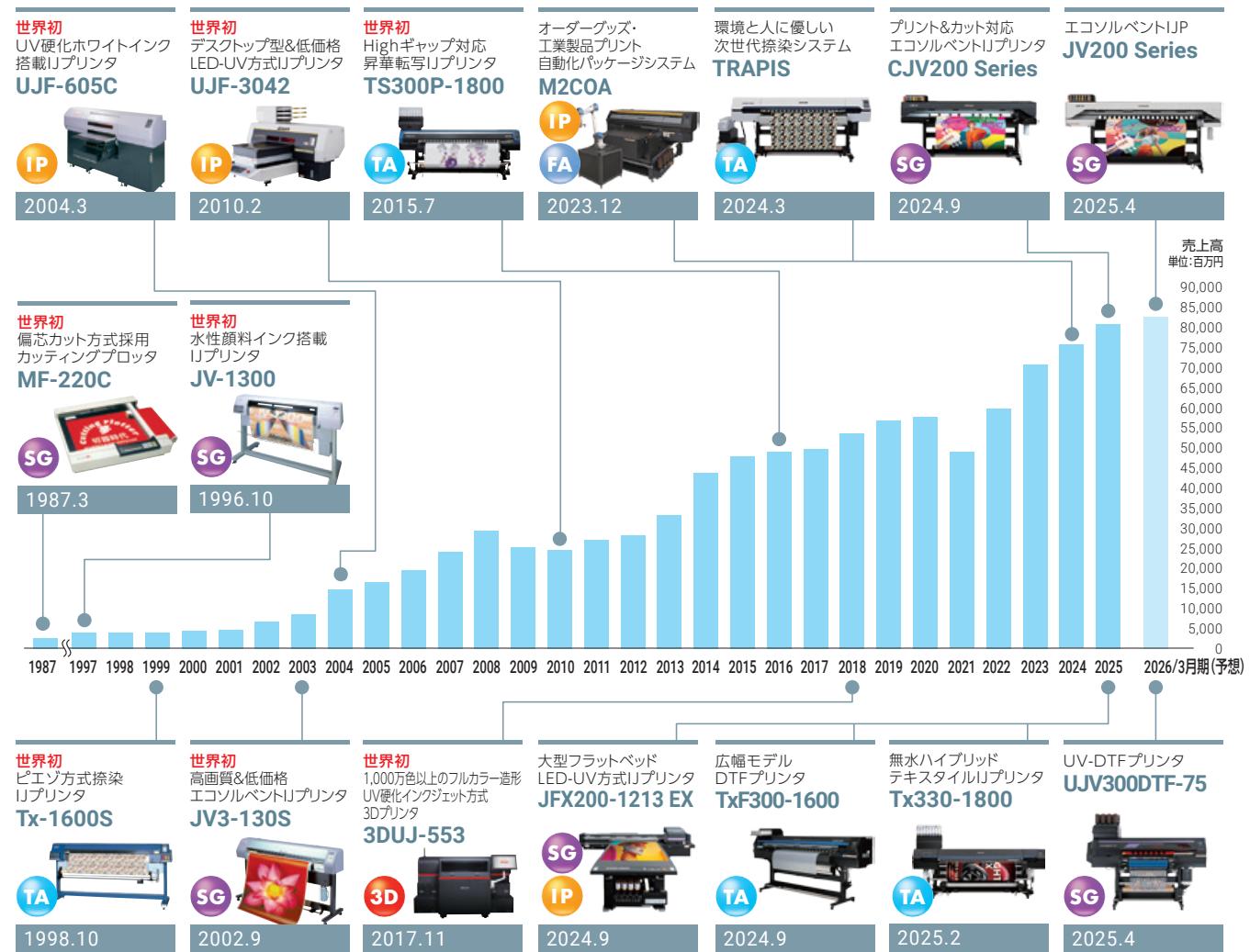
当社グループは、産業用インクジェットプリンタ、カッティングプロッタ、インク等の開発・製造・販売・保守サービスを一貫して行う開発型企業です。独自のコア技術を駆使し、デジタルトランスフォーメーションのさらなる進展を推し進め、導入から成果物の品質までをサポートするソリューションプロバイダーとしての役割を担ってまいります。

ソリューションプロバイダー



Mimakiの歩みはイノベーションの歴史

デジタル・オンデマンド生産のマーケットリーダーとして、多様なニーズを迅速かつ的確に捉え、そこに狙いを絞った製品を素早く提供することで、今後も新たな市場と顧客を創出してまいります。



3つの販売市場に向けた製品提供とFA事業の展開

各市場のプレーヤーにとって最適な製品を常に提供し、各市場の拡大を推進。

SG Sign Graphics

サイン グラフィックス

大型ポスター、カーラッピング、のぼり旗、表示板といった広告・看板等、街を彩るビジネスシーンで活躍している当社の主力製品群。

活用事例

主なプリント素材

- ・塩ビシート
- ・バナーシート
- ・ウインドウフィルムなど

TA Textile & Apparel

テキスタイル・アパレル

裁断・縫製加工前の生地や既製服などファストファッション・スポーツウェア業界のほか、ファニチャー業界で拡大している製品群。

活用事例

主なプリント素材

- ・ポリエステル
- ・レーヨン
- ・綿
- ・絹
- ・合成皮革など

IP Industrial Products

インダストリアル プロダクト

自動車の計器パネルや家電類の操作パネル等の工業製品のほか、一般消費者向けのギフトやノベルティ、オーダーグッズ等の生産現場で使用されている製品群。

活用事例

主なプリント素材

- ・プラスチック
- ・アクリル
- ・ガラス
- ・金属
- ・木材など

3D 3D Printer

3Dプリンタ

1,000万色以上のフルカラー造形から、高さ1.8mまでの超大型造形まで3Dプリンタによりプロダクトデザインやフィギュア、立体看板で活用されている製品群。

活用事例

主なプリント素材

- ・プラスチック
- ・アクリル
- ・ガラス
- ・金属
- ・木材など

FA Factory Automation

ファクトリー オートメーション

ベクター技術、メカトロニクス技術をもとに5つの事業を展開。オンデマンド型のデジタルコーティングマシンで印刷からコーティングまで生産工程の全自動化にも対応。

活用事例

主なプリント素材

- ・ポリエステル
- ・レーヨン
- ・綿
- ・絹
- ・合成皮革など

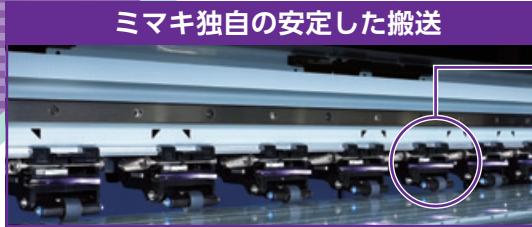


UV-DTFが可能にする

高附加值の印刷ビジネス創出

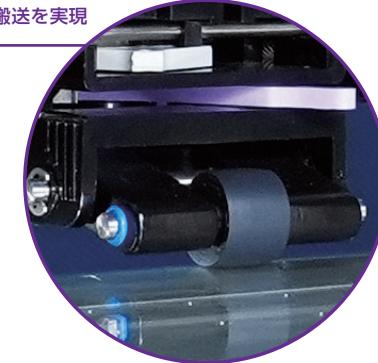
UV-DTFプリンタ **UJV300DTF-75**

ミマキ独自の安定した搬送



マシン独自の新ピンチローラーによる
安定したフィルム搬送を実現

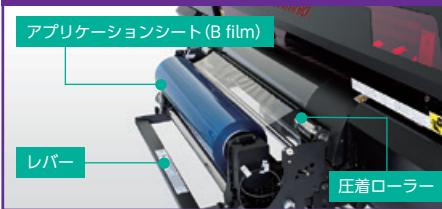
UV-DTFフィルム専用の独自開発ピン
チローラーで安定した搬送を実現しま
した。(粘着)面でも問題ない搬送技術で、
蛇行を起こさずプリント可能です。



「UJV300DTF-75」の
製品詳細はこちらを
ご覧ください



簡単なメディアセット



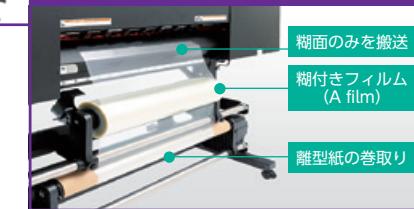
レバーを押すだけ
の簡単操作でアプ
リケーションシート
のセットが完了
します。



ミマキの技術が
すべてここに

UV-DTFプリンタ
UJV300DTF-75

背面巻取り装置



マシン背面でUV-DTF専用フィルムの離
型紙を自動で巻き取ります。マシンの搬
送速度に合わせて離型紙を正確に巻き取
るため、安定したプリントが可能です。

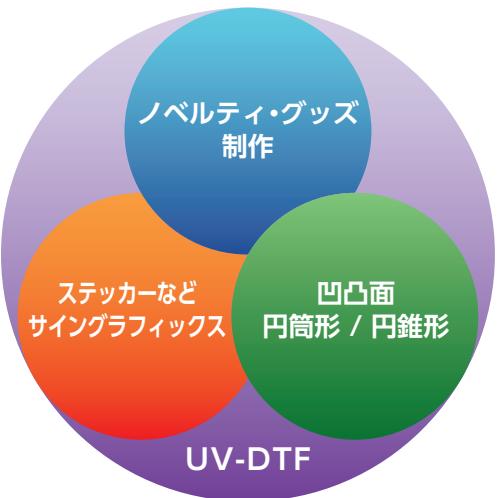
UV-DTFで広がる新たな領域

UV-DTF (UV Direct to Film) は、特殊な糊付きのフィルムにUV印刷し、
そのままシールのように転写できる技術です。

従来のプリント方法では難しかった、凹凸のある素材や
特殊な形状のアイテムにも簡単にデザインを貼り付けることができます。

フィルムにプリントしたデザインのみが対象物に転写されるため、
ステッカーシートのようなカス取り(余白の除去)作業が不要で
生産効率も向上します。

プリントしたいけどできなかったという課題へ、
そして新たな市場を切り拓くお客様へのミマキの新たな提案です。



形状や素材を問わず、既製品や大きなものに「後付け」



ステッカーでは表現が難しい
素材の風合いを活かした
余白のないデザイン

UVインクでは
印刷が難しかった
陶器やPP*などの素材

*PP=ポリプロピレン



サイン(表示案内)が必要になった場所に
後から簡単に施工/加飾



余白のない細かい
文字やデザインなど
繊細な表現のプリントが可能



ステッカーの場合
余白のあるデザインに
用途が限られる

SG | エントリーモデルのプリント専用機「JV200-160/-130」を発売 |

エコソルベントインクを搭載したプリント専用機「JV200-160/-130」を発表しました。

このモデルは、好評をいただいている当社のプリント＆カット複合機「CJV200 Series」をプリント機能に特化させたエントリーモデルとなり、当社のフラッグシッププリンタのプリントヘッドを搭載し、高画質とエントリクラストップレベルの生産性を実現しています。また、臭気を約40%低減した新インクSS22にも対応し、オペレーターと環境に配慮しています。


SG | プリンタとインク、「3M™ MCS™ 保証プログラム」に認定 |


当社の高画質大判プリンタ330 Series (JV330, CJV330) とエコ溶剤インクSS21が、3M™ 社の「3M™ MCS™ 保証プログラム」に認定されました。このプログラムは、色褪せ、ひび割れ、剥離など、グラフィックの性能を幅広く保証するものです。今回の認定により当社製品を使用したグラフィックの品質に、より大きな信頼をいただくことができるよう当社はこの協力関係をさらに拡大してまいります。

MIMAKI | 「JPX日経中小型株指数」の構成銘柄に新規選定 |

株式会社東京証券取引所及び株式会社日本経済新聞社が共同で算出する「JPX日経中小型株指数」の2025年度構成銘柄として、新規に選定されました。この指数は、資本の効率的活用や投資家を意識した経営を行う、投資魅力の高い中小型株200銘柄で構成されます。当社グループは新中長期成長戦略のもと、さらなる成長と企業価値向上に努めてまいります。



持続可能な社会への貢献を、さらに効果的・効率的に推進すべく
サステナビリティ方針とマテリアリティ*を特定しました。*重要課題

当社グループのサステナビリティ方針

- 1. 産業印刷のデジタル・オンデマンド化を推進し、持続可能な社会の実現に貢献する**
- 2. 安心して成長・挑戦できる職場環境を提供し、地域社会の維持・発展に尽力する**

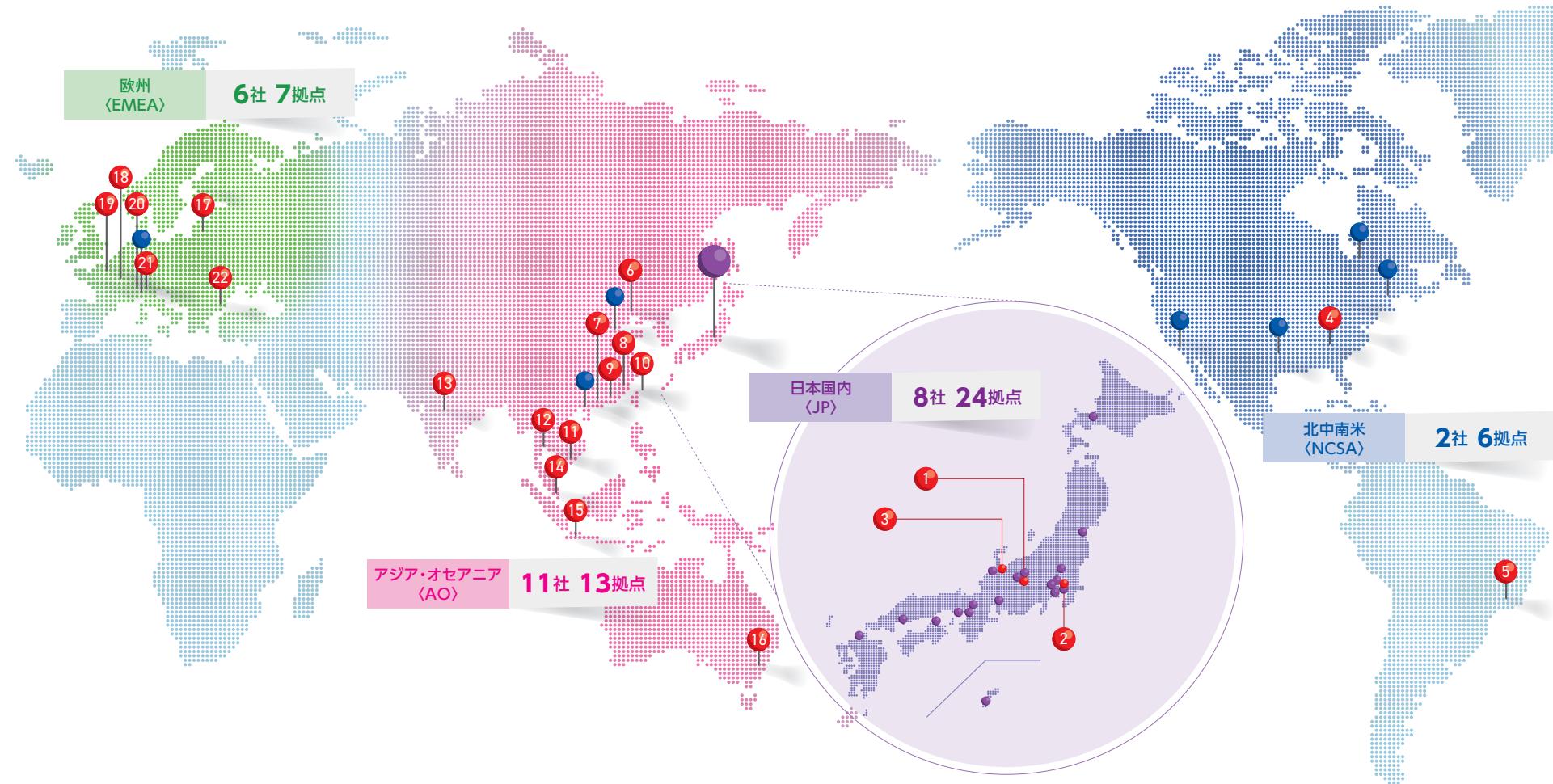
この実現に向け、マテリアリティに取り組んでまいります。

マテリアリティ	関連するSDGs 番号
既存・新規事業を通じた産業印刷のデジタル化 <ul style="list-style-type: none"> ・インクジェット×デジタル・オンデマンド印刷で、サステナブルにものづくり イノベーションを通じたサステナビリティへの貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・技術力で社会課題にソリューションを 	
グループ人財の活躍と地域社会の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・挑戦を責び、安心して働ける職場作り ・地域とともに歩み続ける地元企業として 	
責任あるサプライチェーンの実現 <ul style="list-style-type: none"> ・環境リスク等の予防・低減、製品の安定供給へ 	
企業成長に応じたガバナンスの徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・テクノロジーや教育を活用し、経営管理体制・内部統制を強化 	

**MIMAKI × SDGs
の取り組み**
**オンラインPPA契約で
再生可能エネルギー電力の利用を開始**

長野県東御市の当社加沢工場において、オンラインPPA契約による再生可能エネルギー電力の利用を2025年6月より開始しました。工場の屋上に設置した太陽光発電設備により、年間電力使用量の約16%にあたる843MWhを賄う見込みです。この取り組みは、外部からの電力供給依存度を低減し、エネルギー自給率を改善とともに、事業継続性の向上に貢献するものです。





国内拠点

本社・牧家工場	東京開発センター
加沢工場	東京都品川区北品川5丁目9番地41 TKB御殿山ビル
丸子工場	八王子開発センター
長野開発センター	東京都八王子市北野町593番地6
長野開発センター	JPデモセンター
	東京都品川区北品川5丁目5番地25 Sumビル 2・3階

営業拠点
東京、大阪、札幌、仙台、長野、横浜、さいたま、西東京、北関東(宇都宮)、金沢、名古屋、京都、神戸、広島、四国(高松)、福岡、沖縄

グループ子会社

★販売拠点 ★生産拠点

- ① アルファーデザイン株式会社(日本)★★
- ① 株式会社アルファーシステムズ(日本)★★
- ① 株式会社グラフィッククリエーション(日本)★
- ① 株式会社ミマキプレシジョン(日本)★
- ② 株式会社マイクロテック(日本)★
- ② 株式会社楽日(日本)★
- ③ 株式会社砺波製作所(日本)★
- ④ MIMAKI USA,INC.(アメリカ)★
- ⑤ MIMAKI BRASIL COMERCIO E IMPORTACAO LTDA(ブラジル)★
- ⑥ 大連アル法設計有限公司(中国)★
- ⑦ 阿爾法自動化技术(深圳)有限公司(中国)★
- ⑧ 上海御牧貿易有限公司(中国)★
- ⑨ 御牧噴墨打印科技(浙江)有限公司(中国)★
- ⑩ 台湾御牧股份有限公司(台湾)★★
- ⑪ MIMAKI VIETNAM CO.,LTD.(ベトナム)★
- ⑫ MIMAKI(THAILAND)CO.,LTD.(タイ)★
- ⑬ MIMAKI INDIA PRIVATE LIMITED(インド)★
- ⑭ MIMAKI SINGAPORE PTE. LTD.(シンガポール)★
- ⑮ PT.MIMAKI INDONESIA(インドネシア)★
- ⑯ MIMAKI AUSTRALIA PTY LTD(オーストラリア)★
- ⑰ Mimaki Lithuania, UAB(リトアニア)★
- ⑱ Mimaki Deutschland GmbH(ドイツ)★
- ⑲ MIMAKI EUROPE B.V.(オランダ)★★
- ⑳ Mimaki Bompan Textile S.r.l.(イタリア)★
- ㉑ Mimaki La Meccanica S.R.L(イタリア)★
- ㉒ MIMAKI EURASIA DIJITAL BASKI TEKNOLOJILERI PAZARLAMA VE TICARET LIMITED SIRKETI(トルコ)★
- その他の主要な支店

沿革

1975年	8月 (有)ミマキエンジニアリング設立	2004年	4月 (株)ミマキプレシジョン設立	2009年	1月 ISO14001認証(審査登録)	2016年	4月 MIMAKI EURASIA設立	2022年	3月 (株)マイクロテックを子会社化
1981年	5月 (株)ミマキエンジニアリングに改組	4月 MIMAKI EUROPE設立	6月 上海御牧貿易有限公司設立	6月 JPデモセンター開設	7月 ラボセンター開設(TA・IP)	2023年	4月 東京証券取引所プライム市場に移行		
1983年	12月 OEM向けA2フラットベッドペンプロッタ RY-1003開発開始	9月 長野県東御市に牧家工場取得	8月 平湖御牧貿易有限公司設立	8月 Mimaki La Meccanicaを子会社化	10月 Mimaki Lithuania設立	6月 MIMAKI VIETNAM設立	7月 沖縄営業所開設		
1985年	2月 「北斎」の商標で、A2フラットペンプロッタ販売開始	4月 テクニカルコールセンター開設	11月 MIMAKI INDONESIA設立	2月 Mimaki Bompan設立	6月 Mimaki La Meccanica設立	7月 MIMAKI(THAILAND)設立			
1986年	3月 加沢工場操業開始	4月 (株)グラフィッククリエーションを子会社化	13年 MIMAKI AUSTRALIA設立	6月 Mimaki Bompan設立	10月 Mimaki La Meccanica設立				
1995年	7月 台湾御牧股份有限公司設立	8月 本社を長野県東御市滋野乙に移転	14年 MIMAKI SINGAPORE設立	10月 Mimaki Lithuania設立	2月 Mimaki Bompan設立				
1999年	1月 ISO 9001認証(審査登録)	3月 ジャスダック証券取引所上場	15年 MIMAKI INDIA設立	6月 Mimaki Bompan設立	6月 Mimaki Bompan設立				
	9月 MIMAKI USA設立	12月 御牧噴墨打印科技(浙江)有限公司設立	16年 3月 東京証券取引所市場第一部に市場変更	10月 Mimaki La Meccanica設立	10月 Mimaki La Meccanica設立				
2003年	10月 長野開発センター開設	7月 Mimaki Deutschlandを子会社化	5月 八王子開発センター開設	11月 (株)樂日を子会社化	11月 (株)樂日を子会社化				
			7月 滋野ショールームオープン	3月 MIMAKI(THAILAND)設立					

製品開発史